

第39回 南海日日旗争奪奄美大島サッカー選手権大会

(大会要項)

1. 開催目的

この大会は、サッカー競技の底辺拡大及び競技力向上に貢献するよう努めるとともに、サッカーを通じて郡民の健康・体力の向上と相互の親睦・連帯感をさらに強め、明るく、豊かな郷土づくりに寄与しようとするものである。

2. 主催

(株)南海日日新聞社・奄美大島サッカー協会

3. 主管

奄美社会人サッカー連盟

4. 日時

令和2年12月 6日(日)

令和2年12月13日(日)

5. 会場

古見方グラウンド、太陽ヶ丘陸上競技場とする。

6. 参加資格

- (1) **有級審判員2名(申込用紙に記入)**を有すること。選手と兼ねる場合は、審判を優先すること。※(主審ができる者1名)
- (2) 上記内容について、現役高校チーム・OBチームは、特例とし、アシスタント(副審)を行う場合のみ資格を問わないものとする。
- (3) 参加する全選手は、身分を証明できるものを(写真貼付)準備すること。
(奄美市サッカー協会及び連盟発行選手証・運転免許証・生徒手帳・離島割カードなど写真がるもの)
但し、現役高校チームについては、免除するものとする。
- (4) 中学生以下の参加は、認めない。

7. 競技方法

- (1) トーナメント**法式**とする。
- (2) 試合時間は60分とし、**ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。**
勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦に進出するチームを決定する。但し、決勝においては20分延長とし、それでも決しない場合はPK方式によって決定する。
試合終了後、延長戦及びペナルティーキック方式までのインターバルは3分以内とする。
- (3) 40歳以上の再出場を認める。女性に関しても再出場を認める。

8. 競技規定

- (1) **2019/20年度公益財団法人**日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。

第39回 南海日日旗争奪奄美大島サッカー選手権大会

- (2) 交代に関しては競技開始時に登録した最大14名の交代要員の中から7名までの交代が認められる。40歳以上及び女性の再出場も含む。
- (3) 本大会において退場させられたものは、以後1試合に出場できず、それ以後の処置については、大会の規律委員会で決定する。
- (4) 本大会中警告を2回受けた者は、次の試合に出場できない。
- (5) ユニフォームの一部分が揃わない選手は試合に出場できない。

9. 参加申込

- (1) 1チームの登録選手は25名以内とする。
- (2) 二つのチームにまたがっての登録は認めない。もし不正が発覚した場合は即そのチーム（場合によっては関わる双方のチーム）の試合を没収し、大会期間中であれば、対戦相手の無条件での不戦勝とする。なお大会終了後においても、不正が発覚した場合、不正を行ったチーム・選手は、次年度の本大会及び一年間奄美大島サッカー協会・奄美市サッカー協会・奄美社会人サッカー連盟が主催する大会へ参加することができなくなります。

- (3) 参加料 1チーム 7,000円

※協会に支払うこと。(監督会にて支払うこと)

- (4) ユニフォームはシャツ・ショーツ・ストッキングを統一し、生色彩(濃淡)が異なる色の正・副のFP・GK用のユニフォームを常に携行すること。シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。但し、高校OBチームや社会人リーグに参加せず活動する社会人チームについては、特例を設けるものとするが、極力、2着準備する努力をすること。

(Tシャツ・学校体育着など競技用ユニフォームでなくてもよい)

- (5) 申込方法

所定の申込・登録用紙に漏れなく記入し(生年月日・職業等漏れている場合は受け付けません。

令和2年11月16日(月) 午後5時までに(必着)

南海日日新聞社・営業局に申し込むこと。

※出場者名簿を紹介します。なお、名簿は今大会以外では使用いたしません。

申込書・大会要項は、ホームページからもダウンロード可能です。

- (6) 名簿変更

変更がある場合は「令和2年11月20日(金)」監督会までに提出すること。

10. 抽選会及び監督会

令和2年11月20日(金) 午後7時より南海日日新聞社5階会議室にて行います。監督会においては、各チームの監督等責任のある者1名のみのお席をお願い

第39回 南海日日旗争奪奄美大島サッカー選手権大会

します。

今大会については、抽選会を委任することができません。

連絡なく抽選会に出席しなかった場合は、参加する意志がないとみなし、申し込みを取り消します。

※ 本社前には、駐車スペースがありませんのでご了承下さい。

11. 表彰

- (1) 優勝チームには賞状と南海日日新聞社旗（持ち回り）を授与する。
選手には金メダルを授与する。
準優勝チームには賞状。選手には銀メダルを授与する。
3位のチームには賞状を授与する。

(2) 得点王・アシスト王には賞状と盾を授与する。（準決勝以降の成績）

(3) 優秀選手（ベストイレブン）には賞状とメダルを授与する。

※表彰式のことを明記しては 例：決勝戦終了後表彰式を行う。

12. その他

- (1) ベンチの場所については、組合せ表を基準とし、本部席からグラウンドに向かって左側のチームは左、右側のチームは右とする。
- (2) ベンチに着席できる人数は、チームスタッフ5名と交代要員14名の合計19名までとする。
- (3) テクニカルエリア設定の有無は試合当日決定する。設定した場合のテクニカルエリアからの選手への戦術的指示は、監督もしくはチーム役員で、その都度1名だけ認める。
- (4) マッチコーディネーションミーティングは、時間割にミーティング時間を記載していますので時間前に各チーム及び審判は本部前に集合すること。（各チームは、FP・GKの正副のユニフォームを一式持参すること）
- (5) メンバー表の提出は、試合開始~~30~~60分前までに提出すること。（ミーティングまでに）
- (6) 選手交代の際には、選手交代用紙及び身分を証明できるもの（写真貼付）を第4審判員へ提出すること。
- (7) 競技中のボールが、競技場の外に出た場合は、外に出したチームで対応するものとするが、ベンチにスタッフ・交代要員がない場合は、事前に管理チームに委託する事ができる。
- (8) シードについて、優勝チームは、第1シード、準優勝チームは、第2シードとする。他のシードについては、離島のチームを優先としシード枠を当てはめるものとするが、参加チーム数や大会日程等の都合により変更する場合があります。
- (9) 準々決勝までは、帯同審判において審判を行う。

第39回 南海日日旗争奪奄美大島サッカー選手権大会

(準決勝からは審判委員会で行う)

- (10) 主催者側は、参加者の負傷・疾病等に対して、一切の責任を負わない。
- (11) 主催者側は、器物破損及び第三者の負傷等について、一切の責任を負わない。
- (12) この要項に定めのない事項については本規律フェアプレー委員会の判断に従うものとする。
- (13) 会場及び施設の利用に関しては、マナーを厳守のこと。
- (14) 競技者は健康保険証を持参し、又スポーツ傷害保険等に加入していること。
- (15) 12月6日/13日のチームは1名、運営に協力する事。
- (16) 本大会の規律フェアプレー委員は次のメンバーで構成する。

委員長 碓山伸一

委員 川畑秀一 赤尾健太 北信也 碓山廉 池畑広仁 茂和樹

13. 大会に関する問い合わせ先

(株)南海日日新聞社・営業局販売部

担当：川畑／三井／和田

〒894-8601 奄美市名瀬長浜町10番3号

TEL 0997-53-2125 (内線111)

FAX 0997-53-1475

Eメール kikaku@nankainn.com

奄美社会人サッカー連盟 事務局

土岐 政則 (サッカーSHOP ゴールドフット)

TEL 0997-53-8647

山田 一平 (サッカーSHOP リベロ)

TEL 0997-52-3864